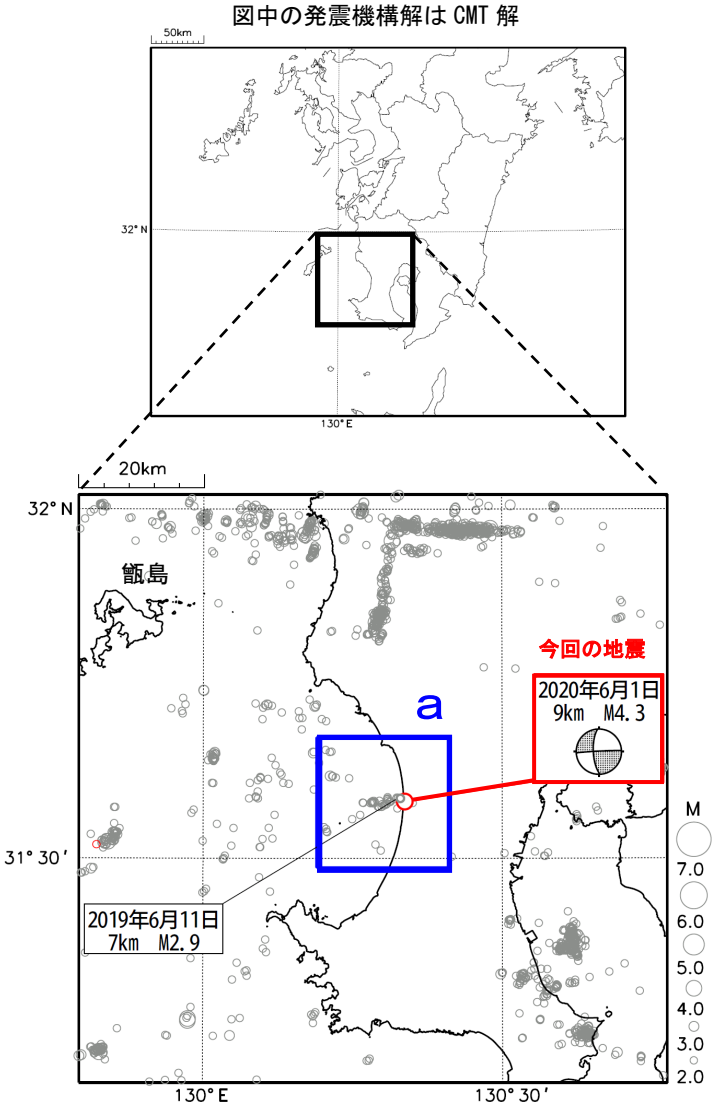
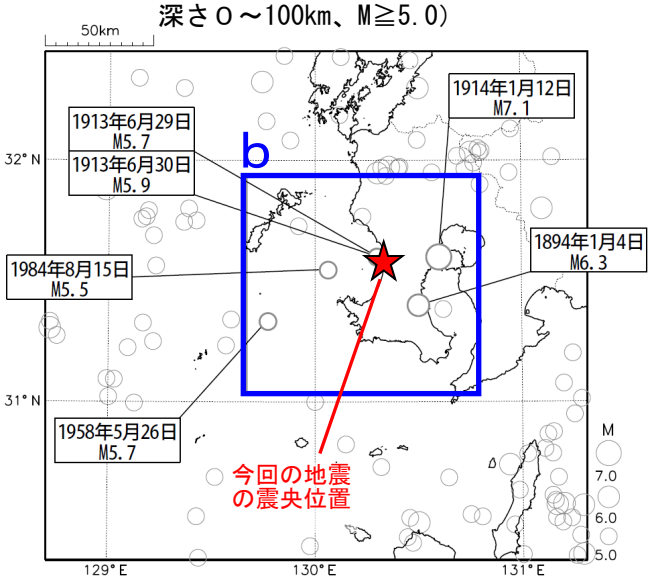
６月１日　薩摩半島西方沖の地震

震央分布図
（1997 年 10 月１日～2020 年６月 30 日、
深さ０～20km、M≧2.0）
2020 年６月の地震を赤く表示、
図中の発震機構解は CMT 解



震央分布図
（1885 年１月１日～2020 年６月 30 日、
深さ０～100km、M≧5.0）

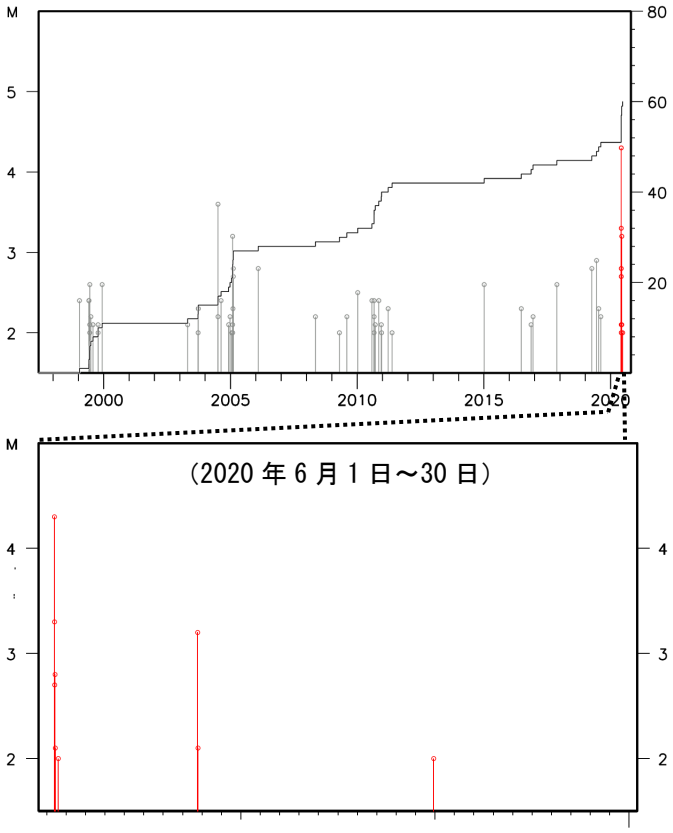
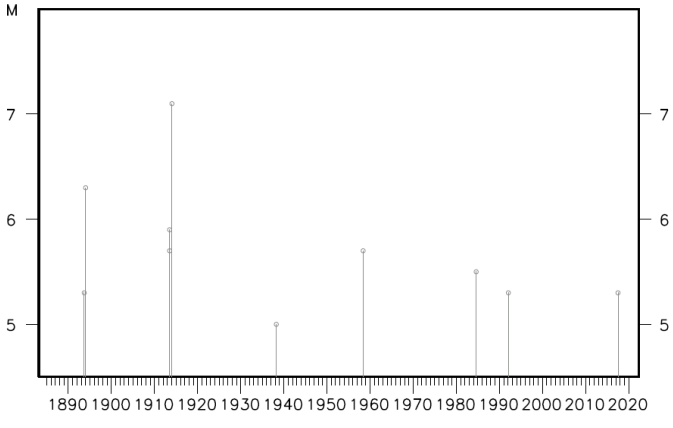


2020年６月１日09時33分に薩摩半島西方沖の深さ９kmでM4.3の地震（最大震度４）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構（CMT解）は北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域ａ）では、M4.0以上の地震は発生していなかった。近年では2019年６月11日にM2.9の地震（最大震度２）が発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｂ）ではM5.5以上の地震が６回発生している。1913年６月29日にはM5.7の地震が発生し、がけ崩れの被害が生じた。また、翌30日にはM5.9の地震が発生し、山崩れ、家屋倒潰１などの被害が生じた（被害はいずれも「日本被害地震総覧」による）。

領域ａ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図



領域ｂ内のＭ－Ｔ図